

## 市政情報をテレビから発信しています

市では、新たに、とちぎテレビのデータ放送を活用した市政情報提供を開始しました。テレビで、市の最新情報をいつでも文字でご覧いただけます。

操作手順は下記の通りです。ご使用のリモコンによっては、多少操作が異なる場合があります。

ただし、ご使用されているテレビ受像機によっては、データ放送をご覧いただけない場合がありますので、ご了承ください。

### データ放送の視聴方法

#### ■操作手順

①チャンネルを「とちぎテレビ」に合わせます。

②リモコンの「d」ボタンを押してください。

③右の図Aのように「データ放送」の画面になります。

④リモコンの「▲▼」ボタンで見たい項目に枠を移動させ「決定」ボタンを押します。

⑤右の図Bのように画面が変わり、掲載されている項目の一覧が表示されます。

⑥一覧の中から読みたい記事を「▲▼」ボタンで選び「決定」ボタンを押します。

⑦右の図Cのように記事の詳細が表示されます。

⑧「決定」か「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

全画面映像表示に戻すには、もう一度「d」ボタンを押してください。

（632）2026



### お知らせ

◇ふるさと宮まつり賛助金募集にご協力、ありがとうございました。

8月6・7日、今年も盛大に宮まつりが開催され、開催委員会よりお礼のあいさつをいただきましたので、お知らせいたします。

◇栃木県民手帳の予約募集は、なくなりました。

自治会を通して行っていた県民手帳の予約募集の取りまとめが、今年度から取りやめになりました。

ご購入の際は、最寄りの取扱書店・文具店をご利用ください。

◇自治会加入のお誘いをしてください。

明るく住みよいまちづくりを推進するには地域の人たちの協力が大切です。

10月と11月は、自治会未加入世帯を無くす「加入促進強調月間」です。皆さんのお近くで、新しく越してきた方や集合住宅に住んでいて自治会に未加入の方がいましたら、是非加入のお誘いをしてください。

### 編集後記

私たちの生活は住んでいる地域の環境や一緒に暮らす人々と深く関わりを持つものです。

同じ地域に住んでいる人々がお互いの関わりを持たずに暮らしていたら、無機質で味気ない地域になります。

子供たちの見守りや高齢者への手助けなど個人では解決できない地域の問題も自治会で対応することで解決できることもあります。

一人でも多くの方が自治会活動に参加することで、「安全で安心して暮らせる地域」が実現します。

みんなの力で魅力ある自治会づくり

平成23年10月

# 自治連だより 第42号

発行：宇都宮市自治会連合会

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号  
宇都宮市役所 みんなでまちづくり課内  
TEL・FAX(兼用)(028)632-2289



(森林公園の紅葉)

## 平成23年度定期総会を開催しました

4月27日（水）、佐藤市長・今井市議会議長・鈴木自治振興部長を来賓に迎え、宇自連定期総会を開催いたしました。

平成22年度の事業報告・決算報告、平成23年度の事業計画・会費の額・予算、会則の改正について審議が行われ、会則の一部修正後、満場一致で可決承認されました。

また、今年度は役員改選の年にあたり、連合会長と監事が、会則に従い総会において改選され、



宇自連会長には泉が丘地区連合自治会長の板橋英忠氏、監事には十河敏之氏（姿川地区）と福田孝夫氏（富屋地区）が承認されました。

## 人間の内面的成長を願う 宇自連

宇都宮市自治会連合会 会長 板橋 英忠



宇都宮市自治会連合会（宇自連）の目指す「豊かな地域社会」も、宇都宮市の「明るく・楽しく・美しい」まちづくりも、社会を作っている人間の「豊かな心」にかかっています。

過剰な便利さ、効率や生産性を追い求め、価値観の多様化と共に、孤立化や冷たい社会のマイナス要素も増しています。文化・経済の豊かさと比例しなければならない人間の内面的成長が伴なっていない現状です。

行政も宇自連も、もっと人間関係や暮らしに目を向けた生活スタイルを重視する“人が人にやさしい、豊かな社会づくり”を目指す必要がある、と考えています。幸い、人間は本来、良心と生活パワー（健康・元気・癒し・喜び等）が備わっています。これを引き出すのが魅力ある地域づくり

であり、各地区連合自治会や自治会の目指す活動にもなっていると思います。

自治会は住民同士を繋ぎ、心の安らぎを発信・享受する自主住民組織であり、“体”をなした組織であります。住民は、社会とは誰かが作ってくれるものではなく、自分も関わって作るものだ、と社会に対する考え方を変えて欲しいと思います。この点、自治会未加入者がいる現状は嘆かわしい状態です。

さて、宇都宮市は県の中心地であり、その活動の活性化は、県全体に広がります。そのため、宇自連・各地区連合自治会・単位自治会の連携ある活動が期待されます。

住民の皆様、今後ともいろいろな事業運営に一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 東日本大震災義援金募集のご協力、ありがとうございました。



3月11日に発生しました、東日本大震災被災者への義援金募集につきましては、急遽の取組みにも関わらず、特段のご協力を賜り、お礼申し上げます。

総額48,980,573円の義援金が集まり、1割を宇都宮市内の被災者の方々、9割を日本赤十字社を通じ、被災された方々のために役立てられるように、5月20日、佐藤宇都宮市長に贈呈しました。(5月23日付下野新聞に掲載されました。)

本市の被災者はもとより、福島県など県外の被災された方々も市内に避難され、地域や自治会においてはブルーシートの提供や避難場所での炊き出しなど様々な支援をしていただきました。この様な非常事態において、地域の繋がりや助け合う精神で成り立つ自治会の力が必要だと再認識させられました。

また、個人や各家庭、また地域において自然災

害の対応をもう一度考え、常日頃から防災の意識を持って備えることが大切と感じました。

被害を受けた皆様方に心からお見舞い申し上げ、被災地の一日も早い復興を願いたいと思います。

ご協力いただき、ありがとうございました。



佐藤市長に義援金目録を渡す板橋連合会長

## 第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク“エコとちぎ”2011 in うつのみや が開催されます。

11月5日（土）～8日（火）に栃木県内で開催され、宇都宮市内では6種目の競技が行われます。

**種目**：壮年サッカー・壮年ボウリング・ソフトバレーボール・年齢別テニス・年齢別バドミントン・マスターズ陸上競技



**会場**：栃木県総合運動公園・河内総合運動公園・宇都宮第二トーヨーボウル・ブレックスアリーナ宇都宮（宇都宮市体育館）・宇都宮市雀宮体育館

参加される、各都道府県代表チーム・韓国代表チームの皆さんを「おもてなし」のこころでお迎えして応援しましょう。

## 平成23年度の宇都宮市自治会連合会役員

《敬称略》

**会長** 板橋 英忠（泉が丘）  
**副会長** 北條 信男（宝木）  
永井 久司（東）  
小野 義一（石井）  
川津 昭夫（上河内）  
篠崎 實（陽南）  
荒井 文男（昭和）  
金田 貞夫（緑が丘）  
今井 源一（今泉）  
川上 幸子（河内）  
卯柳 玄重（清原）  
入江 基男（国本）  
岩戸 肇（五代若松原）  
横山 和夫（桜）

**理 事** 平野 勝（篠井）  
松本 晋（城東）  
池田 正之（城山）  
木村 昇二（姿川）  
宇賀神源泉（雀宮）  
大塚 隆久（中央）  
宇佐美文英（戸祭）  
植木 保夫（富屋）  
中野 計（豊郷）  
津川 辰雄（西）  
橋本 榮治（錦）  
小林 久夫（西原）  
吉田 治（平石）  
菊池 武美（富士見）

**理 事** 大谷 和大（細谷）  
坂本 保夫（瑞穂野）  
岸 肇（峰）  
木村喜四郎（宮の原）  
森崎 常正（御幸）  
手塚 豊（御幸ヶ原）  
島田 弘二（明保）  
美野輪義光（築瀬）  
中山 弘（陽光）  
佐々木英明（陽東）  
森山 和則（横川）  
十河 敏之（姿川）  
福田 孝夫（富屋）

## 頑張っています！

## 自治会活動

### 一 花房本町自治会納涼盆踊り大会 “老いも若きも輪になって”

花房本町自治会 会長 小林 久夫



小林会長

この町内に日光和楽の笛太鼓が響きはじめて三十五年になりました。

当初は会場となる空地や駐車場など広い場所をさがすのが大変でしたが、昭和61年には「はなぶさ児童公園」が誕生し、この公園が町内住民の集いの場、会場となりました。

当自治会の“まちづくり”的基本スタンスは「参加・協働・創造的合意形成」の三本です。自治会・長寿会・育成会がそれぞれの役割を持ち、全員参加を目標に各事業を進めており、この納涼祭も例外ではありません。受付は長寿会が中心に担当、来賓接待は育成会、そして全体の運営を自治会が担っています。子ども達や手の空いている会員は踊り、和気あいあいにそれぞれが盆踊りを楽しんでいます。

この盆踊り大会は町内のコミュニケーションを図る大切な催しとなり、夏になくてはならない、自治会イベントになっています。



### 一 明るく楽しくみんなの自治会

東峰西自治会 会長 室井 光

アパートなどの集合住宅が多いため、比較的住人の出入りも多い当自治会は、ごみステーションの維持管理に悩まされていました。そこで昨年から意識付けとして花を植えたプランターを設置し、美化につとめることにしました。



室井会長と伊藤副会長

ステーションには水道設備が無いため、水やりは当番の会員が自宅から水を汲んで行いましたが、勤めや家が遠いなど、多少負担を感じていたところ、今年は子ども会が水やりに手を挙げてくれました。通学時に水を入れたペットボトルを子ども達が持ち寄り、花に水をあげて登校しました。子ども会が進んで協力をしてくれたことは嬉しいことで、今年も綺麗な花が咲きました。私達はこのステーションを“護美ステーション”と呼んでいます。

また、スポーツを楽しんだりお手製の料理が並ぶ“お楽しみ会”は毎年秋に行っています。広場に集まった子ども達やみんなの声が飛び交い、楽しい一日になります。東峰西自治会は明るく、地域みんなの自治会として活動しています。

### 一 きれいで安心して暮らせる、西の宮

西の宮自治会 会長 鈴木 澄男

安全で安心して暮らせる住みよい地域を目指し、当自治会では、防犯パトロール隊を結成し、登下校の児童の見守りや駒生交番と合同でパトロールを行う“交番の日”が有ります。警察と一緒に行うことで警察が身近に感じられ、お互いに情報を共有することができます。パトロール開始後は犯罪が減少し、住民の防犯意識が高まり、今年2月には、警察から交通安全功労の団体表彰を受けました。

また、1人で暮らす高齢者では困難な作業である、重い物の移動や蛍光灯の交換・樹の伐採などを手伝う支援を行っています。少子高齢化の時代になり、地域で高齢者を見守ることが必須になりつつある今、自治会の果たす役割のひとつとして活動しています。

この様な活動や地域の情報を隔月に発行する広報誌で会員に周知し、事業への理解や協力につなげています。

今後も住民一体で「きれいで安心して暮らせるまち、西の宮自治会」として活動を続けていきたいと思います。



鈴木会長

